

会長就任にあたって

岡山県手をつなぐ育成会会長 田中 美保子

第七十六回岡山県手をつなぐ育成会総会において、八年間会長を務められた日下功会長が退任され、後任として私が会長に就任いたしました。長期にわたる育成会活動の推進、障害のある方の福祉の向上に御尽力いただきました日下会長に感謝申し上げます。歴代の会長のようない知識も経験もないわたしですが、役員や会員の皆様のお力をお借りしながら一生懸命がんばらせていただきます。今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

コロナ禍で活動がままならなかった三年余り、育成会でも中止になった大会やオンラインでの研修など形を模索しながら事業を進めてまいりました。五月八日からコロナウイルスも五類となり普通の生活に戻りつつありますが、福祉現場ではまだコロナ前同様に動けるわけではありません。育成会は本年度も感染防止対策を続けながら、誰もが幸せに暮らせる「共生社会」の実現に向けてお互いに手を取り合って進んでまいりたいと思います。

ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



お礼

前会長 日下 功

五月二十九日の総会にて会長を辞任することになりました。四期八年間、大過なく会長職を全うできましたことは、偏に会員の皆様、役員の皆様、事務局の皆様のご理解とご支援のおかげと厚くお礼申し上げます。

顧みれば、年二回行っていた定期総会を五月末の一回とし、会議の効率化を図ったこと、経理面では毎年のように続いてきた赤字解消のため、会費の値上げや旅費の減額による経費の削減を図ったことなどが思い浮かんできます。

活動面では、最後の三年間は新型コロナウイルスの感染拡大があり、多くの事業の実施に支障が生じました。県大会も、令和二年には笠岡大会を中止にし、翌年に午後のみの開催で行うなど育成会活動の継続に不安が続く三年間でした。

現在は五類の感染症となり、社会規制も緩和されてきました。早くコロナ禍前の日常を取り戻し、田中会長のリーダーシップのもとに育成会活動を進めていきたいと思っております。

最後になりますが、会員の皆様のご健康と御活躍をお祈り申し上げ、お礼いたします。

目次

○会長就任挨拶	1	○研修会予定	4
前会長 お礼		○障害者虐待防止法について	5
○ごあいさつ	2	○令和5年度の育成会大会	6
岡山県障害福祉課 坂本洋介課長		○愛の募金	7
○令和5年度事業計画	3	スペシャルオリムピックス	
○新役員紹介	4		



岡山県子ども・福祉部障害福祉課長

坂本 洋介

今年度、岡山県障害福祉課長の任に就いております坂本と申します。

平素から岡山県の福祉行政推進につきまして、格別の御理解と御協力をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

また、一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会におかれましては、知的障害や発達障害のある人が豊かに暮らせる社会の実現とその福祉の増進を理念として、社会啓発、福祉相談、社会参加促進などの様々な事業を展開されているところであり、皆様方の御努力と熱意ある活動に対し、心から敬意を表します。

さて、本県では、すべての県民が明るい笑顔で暮らすことのできる「生き生き岡山」の実現のため、「第3次晴れの国おかやま生き生きプラン」に基づき、「教育県岡山の復活」、「地域を支える産業の振興」、「安心して豊かさが実感できる地域の創造」の3つの重点戦略をもとに各種施策を推進しています。

今年度は令和3年3月に策定した「第6期岡山

県障害福祉計画・第2期岡山県障害福祉計画」が最終年度を迎えます。障害のある人の地域生活移行の促進、就労移行の促進及び所得の向上、必要な障害福祉サービス等の見込量の確保、障害のある子どもの支援並びに人材の養成・確保と資質の向上等に重点的に取り組んでまいりましたが、その取り組みの総仕上げを図ってまいります。

こうした中、多様な障害の特性を理解した上で、障害のある人が困っているときに必要な配慮を実践する「あいサポート運動」の推進については、既に約3万1千人の方々に「あいサポーター」研修をいただいております。組織ぐるみで取り組む「あいサポート企業・団体」も本年3月末現在で129団体に達しています。

今後とも、一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会の皆さまをはじめ、関係の方々との協働を基本としながら、障害の有無によって分け隔てられることなく、すべての県民が明るい笑顔で暮らすことのできる「生き生き岡山」の実現を目指して、全力で取り組んでまいりたいと考えておりますので、一層の御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴会のみまますの御発展と関係者の皆さまの御健勝と御活躍を心からご健勝とご活躍を心から祈念申し上げます。

ヘルプカードをご存じですか



ヘルプカードとは、援助や配慮が必要な方のためのカードです。

障害などのある人が困ったときに、周囲の方に配慮や手助けをお願いしやすくするためのカードで、医療機関を受診するときや災害時、日常生活で困った時などに、障害者のコミュニケーションを支援するために作られたカードです。

ヘルプカードは、各市町村に配布窓口があります。

第76回総会

令和5年5月29日に、きらめきプラザで第76回総会を開催しました。

コロナ禍で活動を自粛せざるを得なかった3年間でしたが、昨年度は復活した会議もあり、徐々にコロナ禍前の活動が戻ってきたように思います。

今年度は役員改選の年になり、総会で新役員が決まりました。役員一同協力して育成活動を推進していきたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

総会資料については育成会のホームページに載せていますのでご覧ください。

令和5年度 事業計画

今年度のテーマ ☆ウイズコロナの時代に育成会活動のあり方を考える

～育成会活動の「地域の核」と仲間への働きかけ～

〔基本方針〕

- 3年以上にわたる新型コロナウイルス感染拡大により、長い間、県育成会も地域の親の会も活動も縮小せざるを得ない状況にあった。現在はウイズコロナの時代と言われるようになり、新型コロナウイルスも感染症法の5類になることが決まり、社会活動の制限が緩和される方向になってきた。新型コロナウイルス感染の心配が続くことも予想されるが、地域連絡協議会を核にした活動により、徐々にコロナ以前の活動に戻していきたい。
- 第43回手をつなぐ育成会岡山県大会を高梁市で開催する。今回は高梁市／新見市の育成会合同による開催とし、障害のある人達が地域で自立的に生活するために必要な支援について考えたい。
県大会の参加者が減少傾向にある。大会の開催が育成会活動の活性化になるよう会員への参加を働きかけたい。
- 障害福祉などに関する国・県の動向について、研修会・HPなどで適切な情報提供を行いたい。
研修会については、「高齢化」、「権利擁護」、「知的／発達障害の理解・支援」などをテーマに開催したい。
なお、会議・研修会の形態については対面方式とし、感染状況によっては「会場参加とオンライン参加」のハイブリッドの形態を考えたい。
- 障害のある人や家族、地域のニーズに合った要望活動を進めるために、県下各地の育成会・親の会などから要望事項を集めたい。また、全国手をつなぐ育成会連合会の一員として、全国の仲間と連携して障害のある人たちの生活を守る運動を進めていきたい。
- 会員の高齢化が進み育成会活動への参加者が減っていること、新規加入会員が増えないことの問題が提起されて久しい。活動の維持・継続のためにも、事務局・県役員が中心になって地域（地区）連絡協議会、特別支援学校・学級の保護者へ育成会活動や障害福祉に関する情報提供を行う場をつくりたい。
- 特定保険業の廃止（令和7年3月31日）まで、おかやま福祉互助制度の保険金給付の申請に漏れがないよう情報提供に努めたい。

地域で会員が集まることが
できる年にしましょう。
地域の活動の核を！

県大会を高梁市で開催
多くの方の参加を！！
・ ・ 地域で自立的な生活を送るために必要なことは・ ・

研修会の開催
「高齢化」
「権利擁護」
「理解・支援」

地域からの「要望事項」を
聞かせてください。

会員募集！！
☆育成会活動理解の
働きかけ

忘れていた保険金給付
申請はありませんか。
(互助制度)

新役員が決まりました

任期：令和5年・6年の2年間

〔新役員〕	
会長	田中美保子（東備地域）
副会長	二木 幸子（本人の会）
〃	岡野 茂一（事務局）
理事	石原眞季江（岡山地域）
〃	桂木 一男（岡山地域）
〃	福田 耕治（岡山地域）
〃	延藤美智子（東備地域）
〃	渡邊 博子（岡山地域）
〃	藤森 明美（高梁地域）
〃	荒木 美幸（新見地域）
〃	藤林小百合（相談員協議会）
〃	村上 三子（津山地域）
〃	山本 敏子（勝英地域）
〃	高田 桂子（井笠地域）
〃	中山 恵美（岡山地域）
〃	片山 満子（倉敷地域）
〃	村木 享子（総社地域）
〃	河本 修治（津山地域）
〃	小林 大輔（福祉協会）
〃	守屋八洲夫（岡山地域）
〃	関山久仁枝（倉敷地域）
〃	坂本 雅美（井笠地域）
〃	岡本 明子（津山地域）
〃	瀬島 完司（真庭地域）
監事	河合 勇

本山喜朗監事は継続

〔退任された役員〕

〔理事〕

日下 功（会長）
中島 知子（副会長）
芦田 郷一（真庭地域）
歌川 健造（倉敷地域）
原田てつよ（井笠地域）
岩月 成臣（事業所協議会）
延堂 雅弘（教育関係）
五代儀幸司（福祉協会）

宮川健吾理事は任期中にご逝去されました。

〔監事〕

關野 茂夫
關野監事は事務局で仕事を
していただきます。

育成会活動の推進にご尽力
いただきました。ありがと
うございました。
これからもよろしくお願
いいたします。



〔令和5年度研修会の予定〕

知的障害者相談員協議会

6月12日（月） 研修会・総会
講師 岡山県立倉敷まきび支援学校
副校長 小野 浩 氏
テーマ「地域とのつながりの中で、
自立し社会参加できる力を培う」

特設研修会

10月12日（木） 「虐待防止」に関する研修会
講師 植草学園大学 副学長 野澤和弘 氏
（元毎日新聞論説委員）

行動障害療育研修会

1月末の予定
講師：未定
講師／テーマの希望がありましたら事務局まで

小規模事業所協議会

6月27日（火） 研修会・総会
① 強度行動障害者に対する支援
講師 岡山市発達障害者支援センター
公認心理師・臨床心理士
磯山友貴 氏
② 障害者総合支援法の改正等について
講師 岡山県子ども・福祉部障害福祉課
総括参事 岡崎 加住子 氏
*この他に2回の研修会を予定しています。

権利擁護研修会

11月8日（水） 「高齢化・住まい」
講師 全育連 常務理事 又村あおい 氏
*おかやま知的障害児者生活サポート協会共催事業

◎この他に、新任会長研修会、新任知的障害者相談員研修会を予定しています。

障害者虐待防止法 制定(平成24年)から 11年目

障害者虐待防止法が制定されて11年が過ぎました。

昨年度も県内・県外を問わず障害児者に対する多くの虐待の報道がありました。防止法の制定以来、行政や関係機関による啓発活動が進み、様々な研修により法制定の趣旨の理解が図られてきたと思いますが、改めて根絶の難しさを感じます。

**虐待は人権侵害
の最たるものです**

3月末に、厚生労働省が全国の自治体が把握した家庭や施設で虐待を受けた障害者の数(令和3年度の集計)の発表がありました。これによりますと、

○虐待を受けた障害者の数は2,960人で、前年度より295人増となり、調査を始めた平成4年以降で最多となりました。

○家族などの養護者から虐待を受けた人 2,004人(全体の68%)

障害福祉施設の職員から虐待を受けた人 956人(13年度と比べ2倍以上に)

○虐待の内容(複数回答) 身体的虐待57% 心理的虐待42% 性的虐待15%

○障害別 知的障害73% 身体障害17% 精神障害15%

○施設や事業所の種類別 グループホームが最多で23.2%

◇虐待の発生要因(複数回答)

「教育・知識・介護技術などに関する問題」64.5%

「職員のストレスや感情コントロールの問題」54.8%

「倫理観や理念の欠如」50.0%

☆自治体などへの相談・通報の増加 21年度は1万545件(初めて1万件を超える)

虐待に関する件数・人数が増えてきています。法施行後の虐待防止に関する意識の高まりがあつて明るみになってきたこともあると思いますが、まだまだ啓発活動や相談支援体制等の機能強化が必要であると思います。

☆令和4年度の要望では、虐待に関して次のことを要望しました。

養護者からの虐待が依然として多い状況が続いています。コロナ禍で増加しているのではないかと心配していますが、行政等の「相談窓口」には保護者に寄り添う対応と保護などの迅速な対応をお願いしたい。また、日中一時支援や短期入所等の利用により対応できることを周知していただきたい。

「虐待防止の研修会」を開催します。

講師 野澤和弘氏(植草学園大学 副学長 元毎日新聞論説委員)

日時 令和5年10月12日(木) 13:00~15:00

場所 きらめきプラザ 401会議室

*令和5年度の特設研修会として行います。

令和5年度

の

育成会大会

岡山県大会（高梁・新見大会）

日時 令和5年11月26日（日）
12:00受付
15:20閉会
午後の開催

= 地域での自立的な生活を目指して =

会場 高梁総合文化会館（一般大会）
高梁市文化交流館（本人大会）
内容 表彰、講演、シンポジウム（一般）
表彰、学習会、本人発表、
レク、話し合い（本人）
*事業所の販売、作品展示もあります。



松山城



神楽

全国大会（愛媛大会）

大会の参加者が減っています。
多くの方の参加をお願いします。



道後温泉

坊ちゃん列車



日時 令和6年1月27日（土）・28日（日）
*二日間の開催
オンラインでの開催はありません

= いきいきと 笑顔でくらす 伊豫の国から =
会場 愛媛県県民文化会館他（松山市）
内容

〔一日目〕

一般大会 分科会（3分科会）
本人大会 分科会 ・話し合い ・スポーツ
・思い出観光

〔二日目〕

合同 大会式典、講演、中央情勢報告

育成会のパンフレット

啓発活動に
活用してくだ
さい。
必要部数を請
求していただ
ければ送付し
ます。



愛の募金

昨年度は約700万円の募金
をいただきました。
募金額の1/2を募金団体で、
1/2を県育成会で障害のある
人達の自立と社会参加の活動
に役立たせていた
だきました。
ありがとうございました



スペシャルオリンピックス日本・岡山 (SON・岡山)

“明日は今日より良い笑顔で！ 前へ進め！”

2023年6月開催「2023年S0夏季世界大会・ベルリン」へはバドミントン、陸上競技で各1名のアスリートを岡山から排出しました。
5月から通常通りの活動が再開し、アスリート達は思う存分活動を楽しんでいます。地区大会も6競技で開催され、コロナ渦でなかなか活動ができなかっただけに、スポーツができるありがたさを噛みしめながら楽しみました。

スペシャルオリンピックスは知的障害のある人たちに年間を通じて、スポーツトレーニングと競技会を提供し社会参加を応援する国際的なスポーツ組織です。

知的障害のある方々のご入会をお待ちしています！

HP: http://blog.livedoor.jp/son_okayama/

スペシャルオリンピックス日本・岡山

名誉会長 松田久 会長 吉田大助

Tel: 086-206-2071 Mail: okayama@son.or.jp



2022年第8回SON夏季ナショナルゲーム
広島開会式で行進する岡山選手団！

あなたの暮らしをサポート

お買い物代行サービス

おつかい
タクシー

対象エリア
岡山市内
※一部地域
を除く

両備タクシーセンター
TEL: 086-262-3939



◀ 詳しくはWEBで

簡単4STEP

- ① お電話でご注文
- ② ドライバーが訪問し、ヒアリング
- ③ お客様の代わりにお買い物
- ④ 商品をお届け♪



知的障がい児者・自閉症児者の 生サポは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
- 就労に関する相談支援
- 権利擁護に関する相談支援

の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、知的障がい児者、自閉症児者のための病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術／各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償
※プランによって補償します

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金
※プランによって補償します

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事中事故対応費用補償
※プランによって補償します

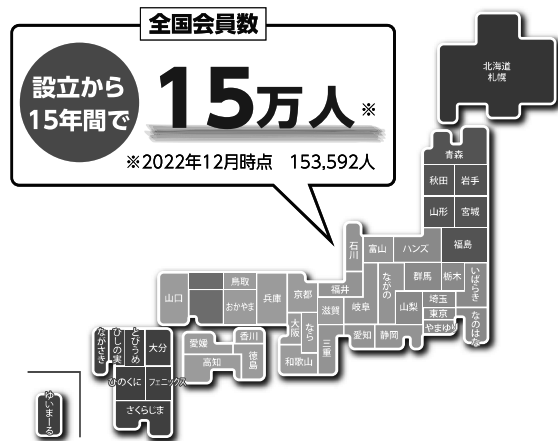
※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

●生活サポート総合補償制度の主な特長●

- ▶入院給付金は既往症の病気、てんかんも補償。
- ▶全国の団体を通じてのご加入のため、多数割引が適用され、個人加入の場合に比べて保険料が割安です。
- ▶取扱代理店は、知的障がい児者や自閉症児者への保険の販売において、30年以上の実績があります。

生活サポート総合補償制度は…

全国で約15万人のみなさまにご利用いただいている補償制度です。



AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、
職業従事中事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

ジェイアイシーウエスト株式会社

〒540-0026 大阪市中央区内本町1-1-1 OCT 7階

TEL : 06-6941-5187 FAX : 06-6944-1728

https://jicwest.com/

受付時間 : 午前10時～午後4時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

https://www.aig.co.jp/sonpo

大阪プロチャネル営業部

〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB 36階

TEL : 06-7223-2010

受付時間 : 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

おかやま知的障害児者生活サポート協会

〒700-0807 岡山市北区南方2丁目13-1

岡山県総合福祉ボランティア・NPO会館2F

一般社団法人岡山県手をつなぐ育成会内

TEL : 086-801-3890 FAX : 086-801-3891

2022年12月現在の内容です。(D-006317 2024-03)